

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開 催 日	催 物 ご 案 内 (): 開催地	参 加 費 (テキスト代)	申 込 締 切 期 日 等	掲 載 号
11月 8 日(土)	第 8 回 Tishler-Ōmura 講演会(東京)	無料	10 月 20 日	第 83 巻 10 号
8 ~ 9 日(土~日)	第 56 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(岐阜)	—	—	第 83 巻 7 号
13~14 日(木~金)	第 48 回フッ素化学討論会(豊橋)	—	—	第 83 巻 9 号
14 日(金)	日本希土類学会第 43 回講演会(横浜)	—	10 月 17 日	第 83 巻 9 号
21 日(金)	第 86 回パネル討論会(徳島)	無料	—	本 号
21 日(金)	ミニシンポジウム千葉 2025(千葉)	無料	—	第 83 巻 10 号
22 日(土)	2025(令和 7)年度 学生シンポジウム(東京)	無料	11 月 14 日 200 名	本 号
22 日(土)	支部奨励賞受賞講演並びに特別招待講演会(東広島)	無料	—	本 号
26 日(水)	有機合成化学協会東北支部 山形地区講演会(米沢)	無料	—	本 号
28 日(金)	第 9 回天然物化学研究会(東京)	—	—	第 83 巻 10 号
28 日(金)	ハロゲンシンポジウム —キックオフシンポジウム—(松山・WEB)	無料	10 月 31 日	第 83 巻 9 号
28 日(金)	2025 ハロゲン利用ミニシンポジウム —第 17 回臭素化学懇話会年会 in 松山—(松山)	—	—	第 83 巻 9 号
29~30 日(土~日)	第 89 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム —新津シンポジウム—(新潟)	—	—	第 83 巻 9 号
12月 5 日(金)	日本プロセス化学会 2025 ウィンターシンポジウム(京都)	—	—	本 号
12 日(金)	令和 7 年度有機合成化学協会東海支部 総合講演会(津)	無料	—	本 号
13 日(土)	2025 年度第 2 回(第 38 回)プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー(徳島)	—	—	本 号
2026 年 1 月 15~16 日(木~金)	超分子化学と機能性材料に関する国際シンポジウム (CEMSupra 2026)(東京)	無料	—	第 83 巻 10 号

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会 HP にも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月 25 日(2026 年 1 月号は 11 月 25 日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体の HP をご覧下さい。

第 86 回パネル討論会 「均一系触媒による新奇構造体の 立体選択的構築法」

主催 有機合成化学協会中国四国支部

日 時：11 月 21 日(金)15:00~17:15

会 場：徳島大学教養教育 4 号館 401 講義室

パネリスト：

・新谷亮(大阪大学大学院基礎工学研究科教授)
「C-H および C-Si 結合の活性化を経る環状有機ケイ素化合物
の選択的合成」

・神川憲(大阪公立大学大学院理学研究科教授)
「多重ヘリセン類の立体選択的合成、構造、および機能開拓」

参 加 費：無料

参加登録：事前登録不要

問 合 先：770-8506 徳島市南常三島町 2-1 徳島大学大学院
創成科学研究科 小笠原正道(TEL 088-656-7244, e-mail:
ogasawar@tokushima-u.ac.jp)

2025(令和 7)年度 学生シンポジウム

主催 有機合成化学協会関東支部

日 時：11 月 22 日(土)13:30~17:30

会 場：東京農工大学小金井キャンパス 新一号館グリーン

ホール

プログラム:

[13:30]開会の挨拶

[13:35~14:30]「触媒システムを利用した新しいC-H結合官能基化の戦略」(東京大学大学院薬学研究科助教)三ツ沼治信

[14:30~15:25]「多環縮環型天然物の効率的合成を指向した脱芳香族化戦略」(早稲田大学先進理工学部講師)小田木陽

[15:35~16:30]「データ駆動型アプローチによる分子触媒データの創出・統合・利活用」(理化学研究所環境資源科学研究センター客員研究員)山口滋

[16:30~17:25]「イナミド化学研究の新展開~N-O結合をもつ新規イナミドの合成と環状イナミドの新反応を中心として~」(明治薬科大学薬品製造化学研究室教授)齋藤望

[17:25]閉会の挨拶

申込方法: 協会HP(<https://www.ssoci.jp/>)よりお申し込みください。最新情報ならびに詳細についてはHPをご覧ください。

申込締切: 11月14日

参加費: 無料, 定員200名

懇親会費: 2,000~3,000円(決定次第, 参加者の方へご連絡します)

問合せ先: 101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 有機合成化学協会関東支部学生シンポジウム係(TEL 03-3292-7621, e-mail: syn.org.chem@tokyo.email.ne.jp)

支部奨励賞受賞講演並びに特別招待講演会

主催 有機合成化学協会中国四国支部

日時: 11月22日(土)14:00~16:30

会場: 広島大学理学部E002教室(広島大学東広島キャンパス 東広島市鏡山1-3-1)

プログラム:

1. 受賞式および支部奨励賞受賞講演: 「縮合多環構造を持つ π 電子系骨格を基盤とする高性能ポリマー半導体の開発」(広島大学大学院先進理工系科学研究科)三木江翼
2. 特別招待講演会: 「 π 分子複雑性の追究により拓く機能科学」(名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)山口茂弘

参加費: 無料

問合せ先: 739-8526 東広島市鏡山1-3-1 広島大学大学院先進理工系科学研究科化学プログラム 中本真晃(TEL 082-424-7431, e-mail: mnakamot@hiroshima-u.ac.jp)

有機合成化学協会東北支部 山形地区講演会

主催 有機合成化学協会東北支部

日時: 11月26日(水)14:40~17:00

会場: 山形大学工学部 中示範B教室(米沢市城南4-3-16)

講演:

1. 触媒的ヘテロ環合成法の開発(東北大学大学院薬学研究科教授)岩瀬好治
2. ペプチド合成の効率化を目指した試みと天然環状ペプチド類の合成研究(山形大学大学院理工学研究科教授)今野博行

参加費: 聴講無料

参加方法: 当日受付

問合せ先: 990-8560 山形市小白川町1-4-12 山形大学理学部 近藤慎一(TEL 023-628-4587, FAX 023-628-4587, e-mail: kondo@sci.kj.yamagata-u.ac.jp)

日本プロセス化学会 2025 ウィンターシンポジウム

主催 日本プロセス化学会
協賛 有機合成化学協会ほか
協力 化学工業日報社

日時: 12月5日(金)

会場: 京都テルサ(601-8047 京都市南区東九条下殿町70)

プログラム:

〈教育講演(順不同)〉浅野周作(九州大学), 伊藤久師(中外製薬)
〈招待講演(順不同)〉王子田彰(九州大学), 後藤佑樹(京都大学), 永木愛一郎(北海道大学), 川上裕二(小野薬品工業), 下間文人(日本たばこ産業)

〈一般発表〉木村昌寛(中外製薬), 黒田貴一・澤村潔人(住友ファーマ), 高橋一光(理研, 乙卯研)

参加費・参加申込方法: シンポジウムHP(<https://cdsympo.com/process2025w/index.html>)を参照ください。

事前参加登録締切: 11月7日(金)

問合せ先: 103-8485 東京都中央区日本橋浜町3-16-8 (株)化学工業日報社企画局「日本プロセス化学会 2025 ウィンターシンポジウム」デスク(TEL 03-3663-7936, FAX 03-3663-7861, e-mail: sympo@chemicaldaily.co.jp)

令和7年度有機合成化学協会東海支部 総合講演会

主催 有機合成化学協会東海支部

日時: 12月12日(金)

会場: 三重大学工学部大会議室(津市栗真町屋町1577)

プログラム:

[14:40~14:45]開会挨拶 有機合成化学協会東海支部支部長(三重大学大学院工学研究科教授)八谷巖

[14:45~15:45]「糖やスクレオシドを出発原料とするヘテロアリールスルホンの合成と応用」(岐阜大学工学部化学・生命工学科教授)岡夏央

[15:55~16:55]「多様な光電子機能を創出するペリレン系多環芳香族化合物の開発」(静岡大学工学部化学バイオ工学科教授)高橋雅樹

[16:55~17:00]閉会挨拶 有機合成化学協会東海支部支部長(三重大学大学院工学研究科教授)八谷巖

参加費: 無料

問合せ先: 514-8507 津市栗真町屋町1577 三重大学大学院工学研究科応用化学専攻 八谷巖(TEL 059-231-9414, e-mail: hachiya@chem.mie-u.ac.jp)

2025 年度第 2 回(第 38 回) プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー

主催 日本プロセス化学会東四国支部
後援 有機合成化学協会

日 時：12 月 13 日(土)14:00～16:30

会 場：徳島文理大学薬学部(徳島キャンパス)24 号館 3 階
302 教室

講 演：

1. 「受託合成におけるスケールアップ ～mL から kL へ～」
(讃岐化学工業(株))内海圭一郎
2. 「有機化学的アプローチで挑む免疫調節分子の創出と機能解析」
(徳島大学大学院医歯薬学研究部教授)井貫晋輔

参 加 費：無料

情報交換会：16:30～18:00, 一般 1000 円, 学生 500 円を行います。

ポスター発表：講演会の後、15 件程度のポスター発表を受け付けます。発表をご希望される方は 12 月 5 日(金)までにお申し込みください。詳しくは HP(http://www.jspc-home.com/in_forum.html)をご覧ください。

参加申込方法：当日受付

申込先 & 問合先：770-8514 徳島文理大学薬学部 加来裕人
(TEL 088-602-8452, FAX 088-655-3051, e-mail: kaku@ph.bunri-u.ac.jp)

* * *

公益信託 伊藤徳三ひまし研究基金 2026 年度募集要項

研究助成部門：対象となる研究：ひま種子、ひまし油、ひまし油誘導体(リシノール酸、セバシン酸、ウンデシレン酸、2-オクタノール、12-ヒドロキシステアリン酸等)に関する次の研究を対象とします。

- (1) ひまし油・ひまし油誘導体の精密化学変換に関する研究,
- (2) ひまし油・ひまし油誘導体を利用する機能材料及び生物活性物質に関する研究, (3) ひま種子の増産に資する育種及び栽培技術に関する研究, (4) 上記以外のひまし油関連産業の発展に資する基礎・応用研究。

1. 応募資格：大学・公的研究機関等の営利を目的としない研究機関に所属し、上記の研究に従事する研究者・研究グループ。特に若手研究者からの応募を期待します。*なお、過去助成を受けた方でもその後の発展があれば応募可能。
2. 助成件数と金額：1 件 100 万円以内、1～2 件程度採用予定
3. 助成金の使途：機材費、試薬、消耗品、謝金等研究推進に必要な経費に充当するものとします。所属機関への委任経理とする場合、間接経費の使用及び使用者の変更は認めません。

顕彰部門

1. 対象となる研究：前項 2. 研究助成の「対象となる研究」に記載の各分野において調査・研究を行い顕著な業績を挙げ、我が国のひまし関連産業の発展に寄与した研究。
2. 応募資格：大学・公的研究機関等の営利を目的としない研究機関に所属し、上記の研究に従事する研究者・研究グループ。
3. 助成件数と金額：研究者個人の場合は 20 万円以内、グループの場合は 50 万円以内。所属機関への委任経理とする場合、間接経費の使用及び使用者の変更は認めません。

募集期間：研究助成部門、顕彰部門ともに 2025 年 11 月 17 日(月)～2026 年 1 月 9 日(金)当日消印有効。

応募方法：申請書は下記 URL(<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>) からダウンロードして下さい。なお、ご提出いただいた申請書等は返却いたしません。

(1) 研究助成部門応募者は、所定の申請書に必要事項を記入し、応募内容に引用された主な論文及び研究発表(要旨も可)を添付して下さい。

(2) 顕彰部門応募の場合は、所定の申請書に必要事項を記入し、応募内容に引用されました主な論文・特許等(要旨も可)3 点以内を添付して下さい。

* * *

2025 年度 第 25 回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞(GSC 賞) 候補業績募集のご案内

受賞対象：グリーン・サステイナブル ケミストリー(GSC)の推進に貢献する優れた業績に対して贈られます。

経済産業大臣賞：産業技術の発展に貢献する社会実装された業績

文部科学大臣賞：学術の発展・普及に貢献する業績

環境大臣賞：環境負荷低減に貢献する社会実装された業績
ベンチャー・中小企業賞：GSC の推進に貢献する中小規模事業体による社会実装された業績

奨励賞：GSC の推進においてその貢献が将来期待できる業績

応募要領：新化学技術推進協会(JACI)の web サイト GSC 賞ページ(https://www.jaci.or.jp/gscn/page_03.html)をご覧ください。

締 切：JACI web サイト GSC 賞ページからの申請 2025 年 11 月 21 日(金)17:00 厳守。応募書類(*)の提出 2025 年 11 月 25 日(火)17 時必着(*業績説明書・論文・特許明細書の写し等)。

問 合 先：公益社団法人新化学技術推進協会 GSC 賞事務局
(TEL 03-6272-6880(代), e-mail: gscn24@jaci.or.jp)